



3 学期始業式より

1月6日(水)、3学期始業式が、体育館で十分な間隔をとり換気を行いながら実施され、令和2年度常盤中学校3学期がスタートしました。

【始業式 学校長のお話】

新年の挨拶をしたいと思います。明けましておめでとうございます。

3学期は「準備」の学期です。4月になると、皆さんはそれぞれ、ひとつ上の学年になり、常盤中学校が新しい構成でスタートします。その準備の学期です。

3年生にとっては、素晴らしい高校生活を送る事ができるようになるために、必要な学力と人間性を、最大限高めて、準備する学期です。そして、1・2年生に伝統を引き継ぐ最後の学期です。

2年生は、この3学期のうちに、今の3年生と同じ水準で、1・2年生のお手本となる姿にならなければなりません。1年生は、今の2年生と同じように、中堅として学校を支える姿にならなければなりません。それが、準備の学期という事です。

今日は、そういうふうに、自分自身を高め、学年全体として高め合っていくために、そして、常盤中学校の全ての一人一人が、高め合っていくためには、何が大切かを考えてみたいと思います。

そこで、1つの短いお話を、紹介します



「生きるとは」

昔、ある国に王様がいました。王様は国民を深く愛しておられました。

年老いて、自分の死の近いことを悟った王様は、自分の死後も国民が困らぬように、何かを残そうと考えました。そして、国中の学者を呼び集めてこう言いました。

「生きることの意味を一冊の本にまとめよ。」と。

学者たちは寸暇を惜しみ考えました。

ようやく一冊の本にまとめ、王様のもとへ持っていった時、王様にはもう一冊の本を読み通す力もありませんでした。そこで王様は言いました。

「生きるということはどういうことか。一枚の紙にまとめよ。」

学者たちは夜に昼をついで、やっと一枚にまとめ、王様のところへ行きました。王様は一枚の紙さえ読む力がなくなっていました。かすかに聞こえる声で、唇がやっと動くほどの消え入るような息の中で、王様がたずねました。

「生きるとはどういうことだ。ひと言で言え。」

学者たちはしばらく話し合っていました。やがて、学者の中のひとりが歩み寄ってきました。王様は重ねてたずねました。

「生きることの意味はなんだ。生きるとはどういうことだ。」

学者は王様の耳元で、静かに、しかしはっきりとこう答えました。

「生きるとは、ひと言でいうならば。」

王様はじっと聞き入りました。

「『求めよ。』ということでございます。」

その答えを聞いた王様は、少しうなずき、息絶えました。

生きるとは、求めること。真理を求め、美しさを求め、善い行いを求めることです。

求めることには、夢があります。求めることには、希望があります。求め続けていると、感動が生まれます。求め続けていくと、自分自身を高め続けていく事ができます。みんなで高め合っていく事ができます。求め続けていくこと自体が、生きることです。

どうか、このことを心の中に、いつも持ち続けて、一つ一つのことを心を込めて、大切に行って欲しいと思います。

そうやって、一人一人が充実した力をつけて、4月に新しい素晴らしいスタートをすることができる事を、心から願っています。

学校長のお話に先立ち、各学年代表生徒より3学期に向けての決意が発表されました。どの学年の生徒も、2学期までの反省を生かし次の学年やステップに向け学習や生活を充実させていきたい、という思いが語られました。



各学年の様子

〇1 学年

2月5日（金）に新入生のために、中学校説明会が予定されています。新入生に、中学校での生活について理解してもらい、安心して中学校へ入学してもらえるようにするために、準備をしています。

【生徒の日記より】

- ・中学校説明会の発表の練習をしました。私たちは、せりふが完璧ではなかったので、しっかりと覚えて、もっと大きな声でハッキリと言えるようにして新入生に伝えるようにしたいです。
- ・発表のリハーサルの時、用意していた音が鳴りませんでした。準備が不足していたようです。確認をしっかりとやって発表の日をむかえたいです。

〇2 学年

2月2日（火）の立志式に向け、学習を進めています。1月13日（水）、事前学習として酒井商会の酒井志郎様より、「成功の条件」「人間としての究極の幸せ」「挨拶の意義」等についてのお話を聴きました。

【生徒の感想より】

- ・酒井さんのお話を聴いて印象に残ったことは、「人は無限の可能性をもっている」ということです。私はまだ、将来の夢をはっきりもっていないけど、これからの生活で人生の成功者の共通点にもあったように本気でいろいろなことに取り組み、何でもプラス思考で考えられるように進んでいきたいです。



〇3 学年

自分の目標とする進路実現に向け、常盤中学校での残された日々を充実させながら、学習や生活に頑張っている様子が見られます。私立高校、公立高校前期選抜が行われ、3月9日（火）の公立高校後期選抜へと続いていきます。

【生徒の日記より】

- ・今日は、たくさん勉強をしました。とっても疲れました。でも、今までで一番できたと思うので、良かったです。もうすぐ受験なので、それまで集中力を切らさないで頑張りたいです。平日もたくさん勉強をしていきたいです。
- ・今日は、はじめて面接の練習をやりました。先生に見ていただいたのですが、礼の正しいやり方などを詳しく教えてもらえました。次の練習では教えていただいたことがしっかりとできるように、今日教えていただいたこと生かしていきたいです。

須坂市立常盤中学校
担当：教頭 新津朋典
電話：245-0326